

## 患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)  
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

### 記

研究機関名	市立豊中病院
倫理委員会承認日	2018年 6月29日
研究期間	2019年 6月30日 まで
研究の名称	胞状奇胎の掻爬回数と続発症頻度に関する調査研究
研究対象	全国で2014年1月1日から2016年12月31日までの3年間に胞状奇胎除去術を施行された患者さんが対象となります。目標症例数は2000例で、当施設を含む全国の基幹病院(約400施設)が研究に参加します。
対象材料	診療記録
対象期間	2014年 1月～ 2016年 12月
研究の目的意義	この研究は胞状奇胎除去術後の再掻爬が必要かを確認することを目的としたものであり、皆様の今後の診療にも役立つと考えています。この研究を行うことで患者さんに日常診療以外の余分な負担が生じることはありません。
方法	胞状奇胎除去術を受けた患者さんのカルテより、再掻爬の有無、続発症を中心とした情報を収集します。取得した研究対象者の情報を日本産婦人科学会「胞状奇胎の掻爬回数と続発症頻度に関する調査小委員会」へ送付し、詳しい解析を行って胞状奇胎除去術後の再掻爬の有用性を検討いたします。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、安全に管理します。本研究で取り扱うデータは個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で研究参加施設より調査小委員会に提供され、使用します。患者さんの情報と個人情報を連結させることはありません。
問い合わせ先	施設担当者 市立豊中病院 産婦人科 高橋良子 TEL 06-6843-0101 研究事務局 九州大学病院産科婦人科 兼城英輔 TEL 092-642-5395 Email:kaneki@med.kyushu-u.ac.jp